

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 マンガコース											
マンガ制作5											
対象	2年次	開講期	前期	区分	選5	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	目白花子、梁文秀			実務 経験	有	職種	漫画家、アシスタント				
授業概要											
マンガ制作テクニックの向上と高度なツールの活用法を学ぶ。											
到達目標											
(目白)アイデアに基づいたオリジナル作品の制作のために必要な知識・技術を身につける。(梁)漫画制作する際に必要な技術を習得する。アナログを基礎とし、デジタルも導入する。											
授業方法											
実習											
成績評価方法											
定期課題の提出率、完成度で評価。遅刻、欠席、早退により減点。											
履修上の注意											
授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は授業中に指示する											
回数	授業計画										
第1回	正面・パースとドアの開閉の描き分け方。										
第2回	階段とドアノブの描き方と角度調整方法。										
第3回	スマホ・携帯電話の描き方と画面比率(3:4・16:9)の作り方。										

マンガ制作5

第4回	自然物（草・木・葉・土・石・岩）の描き方
第5回	スクリーントーンテクニック（入道雲と月夜の作り方）
第6回	動物（犬・猫）の描き方と質感の入れ方。
第7回	自動車外観の描き方と金属質感の入れ方。
第8回	3点パースを使った建物の描き方（分割法の応用）
第9回	自動車内部の描き方と人物の座らせ方や構図のつくりかた。
第10回	爆発効果の入れ方（筆ペン・カケアミ・トーン）
第11回	オートバイ（スクーター）の描き方と背景流線の入れ方。
第12回	オートバイ（ネイキッド）の描き方と質感の入れ方。
第13回	自転車の描き方と構図の取り方。
第14回	拳銃（オートマチック）と曲がった廊下の描き方。
第15回	拳銃（リボルバー）とメタル質感の入れ方。

2022年度 日本工学院八王子専門学校

マンガ・アニメーション科 マンガコース

マンガ制作5

第16回

画面を構成する(1)。画面内におけるモチーフの構成を考慮しながら、描画する。

第17回

画面を構成する(2)。観察力を養う。

第18回

画面を構成する(3)。描画力を養う。

第19回

画面を構成する(4)。画面の完成度を高める。

第20回

質感を高める(1)。モチーフの質感に対する理解を深める。

第21回

質感を高める(2)。高レベルの質感の描写の仕方について理解を深める。

第22回

質感を高める(3)。立体的な描写について理解を深める。

第23回

質感を高める(4)。質感を活かした描画課題を制作する。

第24回

作画スタッフとしての技術(1)。プロフェッショナルとしての理解を深める。

第25回

作画スタッフとしての技術(2)。ディテールについて理解を深める。

第26回

作画スタッフとしての技術(3)。詳細なディテールにより作画力を養う。

第27回

作画スタッフとしての技術(4)。効率的な描画方法について理解を深める。

2022年度 日本工学院八王子専門学校

マンガ・アニメーション科 マンガコース

マンガ制作5

第28回

オリジナル作品制作(1)。出版社に応募可能な作品・画面についての理解を深める。

第29回

オリジナル作品制作(2)。自分の考えで作品を構成する。

第30回

総評、講評